



子どもたちの明るく元気な声で、みんな元気に！

子ども家庭支援センター(きこりん) センター長 清水 信行

みなさん、毎日暑い日が続いていますが、元気に過ごしていますか？ 7月からセンター長になりました清水です、どうぞよろしくお願いいたします。

これまで私も何回か「きこりん」を見学したことがあり、子どもたちが元気に遊ぶ様子も見ていましたし、喫茶室で美味しいコーヒーもいただきました。聞くところによると、奥多摩町内に限らず近隣からも入館される方もいる、とのこと。私たちスタッフとしても多くの方々に、この「きこりん」のことを知っていただき、利用していただきたいと願っています。

「きこりん」の平成23年度中の利用者は、1階の喫茶室と合わせて約8,000人ということですが、これは例えば町の古里図書館や氷川図書館の利用者数とほぼ同じくらいの利用者数で、喫茶室を除いても約5,000人の方々に利用していただいていることは、少子化に悩むわが町としても非常に心強いところです。

また、「きこりん」では“絵本といっしょ”や“おくたま海沢ふれあい農園との共同事業”のほか、子ども家庭支援センターとして子どもと家庭に関してのさまざまな相談を受け付けています。

現代の日本では、経済の発展に伴い便利な生活を得ることができましたが、反面、心の豊かさを失っているような

気がします。このことは子供に対する虐待、子ども同士のいじめなどの事件が毎日のようにテレビや新聞で報道されていることでもよくわかります。

確かに昔も虐待やいじめがなかったわけではありませんが、最近のように虐待により子どもが命を失ったり、いじめを苦にして自殺する子どもたちのことが頻繁に報道されているような異常な状態は、しばらく前までは全く考えられなかったことではないかと思います。

このことは、誰もが感じているのではないかと思います。また同時に誰の身に起こっても不思議ではないことでもあり、もちろん奥多摩町も例外ではありません。

昨年、平成23年は「絆」という言葉があらゆる場所で交わされていましたが、私たちは、あらためてこの「絆」を断ち切らないようにお互いに働きあうことが必要ではないかと思えます。子ども家庭支援センター「きこりん」では地域の、また町全体の大人同士、子ども同士、大人と子どもの絆を大切にしていきたいとスタッフ一同毎日努力しています。

皆さんも、「きこりん」で美味しいコーヒーを飲みながら、また子どもたちの元気な顔と声を聴きながらお互いの絆を確かめ合ってみませんか？

スタッフ一同毎日笑顔でお待ちしています。

▼絵本といっしょ(7/9)

平成24年度の活動の様子

▼あそびの広場(6/20)



絵本を楽しんだり、指遊びを真似たり。名前を呼ばれると返事したり、会うたびに成長しています。



真剣な眼差しでコツをつかむと、上手に回せるようになり、大人を負かす子どもも出てきました。



▲第1回ベビーマッサージ(5/12)

ベビーマッサージが、はじまり泣いているお子さんが何人もいたのに足のマッサージで「ぞうきん」の歌を皆でおこなうと泣いていたお子さんが泣きやんで静かになりました。 民生委員さんの参加もあり和やかな雰囲気の中で出来ました。

平成24年度の活動予定

- ① 子どもの虐待通告の窓口
- ② 子どもと家庭の総合相談(子どものこと、子育てのこと何でもお気軽に相談ください)
- ③ 育児支援家庭訪問事業(養育困難な家庭に対し訪問や援助活動を実施)
- ④ 子どもの心理相談(子ども専門の心理カウンセラーによる「相談」を行っています)
- ⑤ 子育て情報の提供
- ⑥ 子育てサロン

9月 4日(火) ベビーマッサージ
10月20日(土) リトミック
2月 5日(火) 茶道

どなたでも
参加できます

- ⑦ 絵本といっしょ(毎月第2月曜日・第4水曜日 午前11:00から開催。乳幼児向けの絵本の紹介等)
- ⑧ ぴよぴよ☆ひろば 1月18日(金) 小麦粉粘土 午前10:30～
- ⑨ おくたま海沢ふれあい農園との共同企画
大根の種まき 8月25日(土) 大根の収穫 11月17日(土)
- ⑩ 子育てグループの育成と支援

*詳しいことは、広報や放送でお知らせします。

相談専用電話85-1788

予約は子ども家庭支援センターまで



奥多摩町子ども家庭支援センター(きこりん) Tel.85-2611
E-mail:kodomoshien@town.okutama.tokyo.jp

